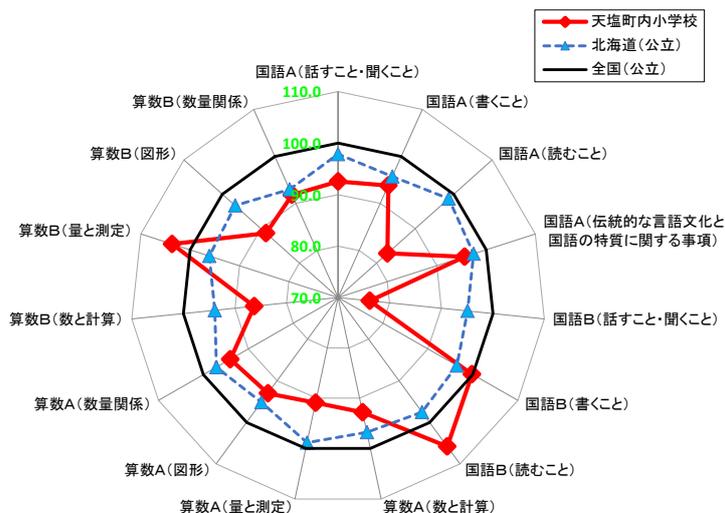


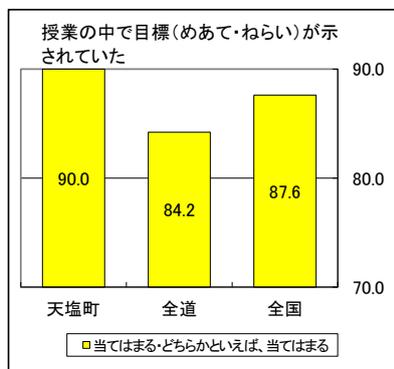
■天塩町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:30名)

【教科全体の状況】

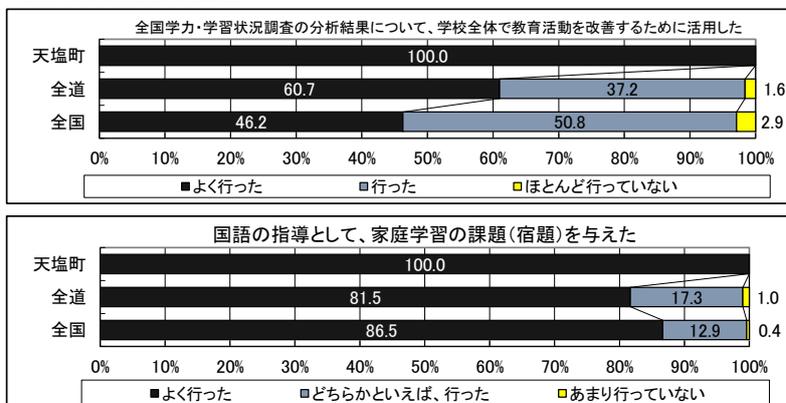
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全道とほぼ同様である。国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っており、「書くこと」で全国とほぼ同様である。 ○ 算数Aでは、「図形」で全道とほぼ同様である。算数Bでは、「量と測定」で全国を上回っており、「数量関係」で全道とほぼ同様である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、全国学力・学習状況調査の分析結果を踏まえて、学校全体で教育活動を改善したことにより、児童が授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていると捉えているなど、学力の向上につながったと考えられる。 ○ すべての学校で、国語の指導として、家庭学習(宿題)の取組をよく行ったことにより、国語の多くの領域で全国を上回ったことやほぼ同様となったことにつながったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「全国学力・学習状況調査の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 	

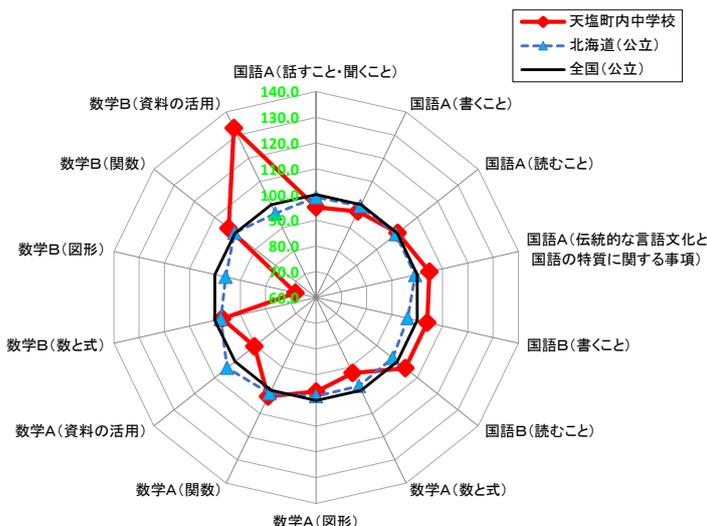
【天塩町の学力向上策】

- ◎ 町独自の「学力・学習状況調査研究所」による、調査結果の分析と課題解決に向けた施策の策定
- ◎ 町教育研究協議会に「小中高連携部会」を設置し、日常の授業改善や生徒指導の充実を図る取組の実施
- ◎ 各学校における長期休業期間中の補完的な学習サポートの充実を図る「学習サポート事業」の実施
- ◎ 外国語指導助手として、地域人材を活用した英語教育の充実

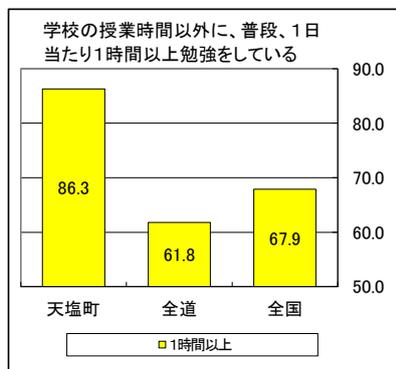
■天塩町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:22名)

【教科全体の状況】

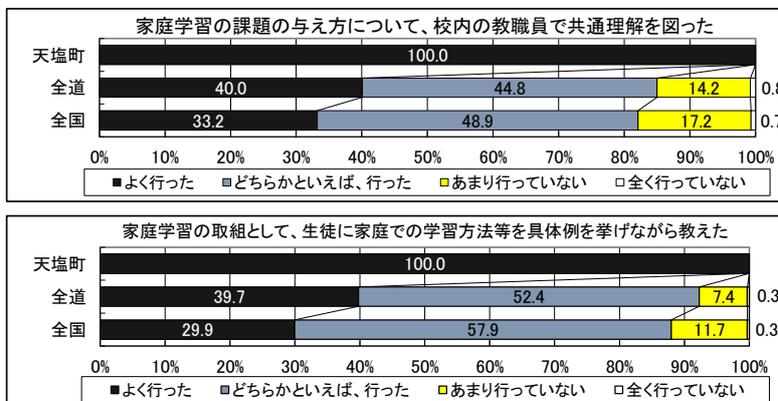
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国を上回っており、「書くこと」で、全道とほぼ同様である。国語Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」で、全国及び全道を上回っており、「図形」で、全道とほぼ同様である。数学Bでは、「関数」で全国及び全道を、「資料の活用」で、全国を上回っており、「数と式」で、全道とほぼ同様である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員の共通理解による取組の充実を図ったことにより、学校の授業時間以外に、普段、1日当たり1時間以上勉強する生徒が増え、国語・数学の多くの領域で全国及び全道を上回るなど、学力の向上につながったと考えられる。 ○ 学校が家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げて指導したことにより、国語・数学の多くの領域で全国及び全道を上回るにつながったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校の授業時間以外に、普段、1日当たり1時間以上勉強をしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」「家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【天塩町の学力向上策】

- ◎ 町独自の「学力・学習状況調査研究所」による、調査結果の分析と課題解決に向けた施策の策定
- ◎ 町教育研究協議会に「小中高連携部会」を設置し、日常の授業改善や生徒指導の充実を図る取組の実施
- ◎ 各学校における長期休業期間中の補充的な学習サポートの充実を図る「学習サポート事業」の実施
- ◎ 外国語指導助手として、地域人材を活用した英語教育の充実